

鶺古城まつり

令和6年5月5日(日) 午前10時〜午後3時 邑楽町多々良沼公園

同時開催

Spring marche

おうら中央多目的広場

主催 鶺古城まつり実行委員会

鶺新田自治会、恩林寺、邑楽町茶華道会、邑楽太鼓盛和会、関口流抜刀術和義派館林塾、MAYK、スワンジャー実行委員会、ORLC、群馬甲冑会、邑楽町、邑楽町教育委員会(順不同)

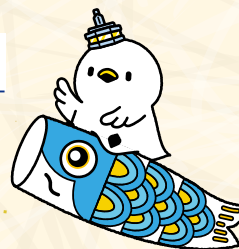
鶺古城まつりプログラム

オープニングセレモニー 9:30~9:45

1. 特別ステージ① オーランドさん×Menkoiガールズ

10:00~10:45

ご当地アイドルユニット「Menkoiガールズ」と「オーランドさん」による書道パフォーマンス



2. 「鶺古城の歴史」現地説明会

1部 10:45~11:30 2部 13:30~14:15

鶺古城・刀剣・多々良沼の歴史地誌について見て歩いての現地説明会



3. 「関口流抜刀術和義派」演武

11:30~12:00

剣術(居合)と日本刀の真剣を用いた据え物斬り(抜刀術)を披露



4. 「盛和会」和太鼓演奏

12:00~13:00

邑楽太鼓盛和会・盛和会鼓組による演奏



5. 特別ステージ② オーランドさん×スワンジャー

14:15~15:00

新曲「オーランドさん絵描き歌」を初公開！みんなでオーランドさんを描いてみよう



イベントの詳細は→
町ホームページ



鶺弁財天大祭 雨天決行

弁財天御神体の拝観(写真撮影可) 御城印・御朱印の販売など



藤棚呈茶会

お茶やお菓子を提供(1人300円) ※お菓子が無くなり次第終了(先着300人)



スタンプラリー 雨天決行

町の名所を巡るスタンプラリーで景品をゲット！スタンプ台紙はそれぞれの会場でもらえます



甲冑着付け体験

子ども向けの甲冑の着付け体験と記念撮影



オーランドさん撮影会

各回開始の15分前に整理券を配布(先着50組)

1部 11:00~11:30

2部 13:30~14:00



子ども向けレク

ふわふわ遊具 や手作り遊具で遊ぼう！



おうら てくてくアプリ 雨天決行

当日限定コースを歩いてポイントを貰おう！



Spring marche プログラム

ハンドメイドマルシェ&キッチンカー 10:00~15:00



モルック『ファミリーカップ』

10:00~15:00 無料体験会 ※大会への参加は事前申込が必要(要参加費)



大会参加の申込先→

地域活性化プロジェクト [MAYKホームページ]



刀剣特別展示は邑楽町立図書館 午前9時〜午後6時

鶺鴒古城とは

邑楽町大字鶺鴒新田字古城にある、中世の城跡で町指定史跡です。城跡西南端に当たる入口の道路付近から、半島部を横断するように北に向かって直線にのびる、高さ3メートル、長さ250メートルほどの土塁と、その西側に沿って空堀が現存しています。

築城から廃城まで

鎌倉幕府第十四代執権北条高時が滅ぼされたとき、その弟の僧慧性・荒間朝春らは共に逃げてきて、多々良沼に突出した「荒間崎」と呼ばれた半島部に築城。その後、応永年間(1394~1428)には多々良四郎忠致の居城になり、さらに戦国時代を迎えると、館林城主の重臣で下野国小曾根郷八形(足利市高松町)城主小曾根政義は小田原北条氏の来攻に備え、兼帯で当城を守備しました。しかし、天正十八年(1590)、豊臣秀吉の小田原攻めの際、館林落城に伴い廃城となり、鶺鴒古城二百五十余年の歴史を閉じました。今はわずかに残る塁壕と、先端浮島に安置してある南北朝期と推定される宝篋印塔(供養塔などの石造物)の一部が、辺りの風景とともに往時の繁栄を物語っています。

鶺鴒古城で刀剣が作られていた

現在の多々良沼公園内にあった「鶺鴒古城」内の通称「天狗屋敷」で作られていたとされます。多々良沼では、これまで金糞と呼ばれる鉄滓(製鉄の不純物ややす)やたたら製鉄の炉壁が確認されています。今のところ、刀が作られた時期よりも古い奈良・平安時代の製鉄であることがわかっています。多々良沼周辺は、砂鉄や木炭などの原材料が付近から採取可能であるので古代に製鉄が行われていたと考えられます。このことから、江戸時代に玉鋼の製鉄が行われたかも知れません。

徳川幕府公認刀工

鶺鴒古城で鍛刀を行った康継は初代の次男であり、二代目の弟の康意です。その初代は関ヶ原の合戦後、徳川家康の次男である結城秀康のお抱え刀工となった人物です。その後、大御所家康にも認められ、徳川幕府の御用鍛冶にもなり、「康」の一字と「葵紋」を刀の中心(刀身の持ち手部分)に切ることを許され、続く二代目康継も二代目将軍秀忠から重用されていました。また、鍛刀を行った刀には中心に「南蛮鉄を以て」とも刻まれています。これは扱いが難しい材料をあえて使用したことを表しており、自らの技術力を誇示するために代々添銘に用いたようです。この輸入鉄は、インドで鑄造されたものようですが、不純物として特にリンの含有量が多く、高温で溶解処理されているため作刀時の鍛錬でも除去できないことから、輸入鉄のみを用いた刀では極寒の中では折れる恐れがあり、玉鋼の一部混ぜ合わせて鍛刀を行ったようです。

いつから鶺鴒古城で刀を打っていたのか

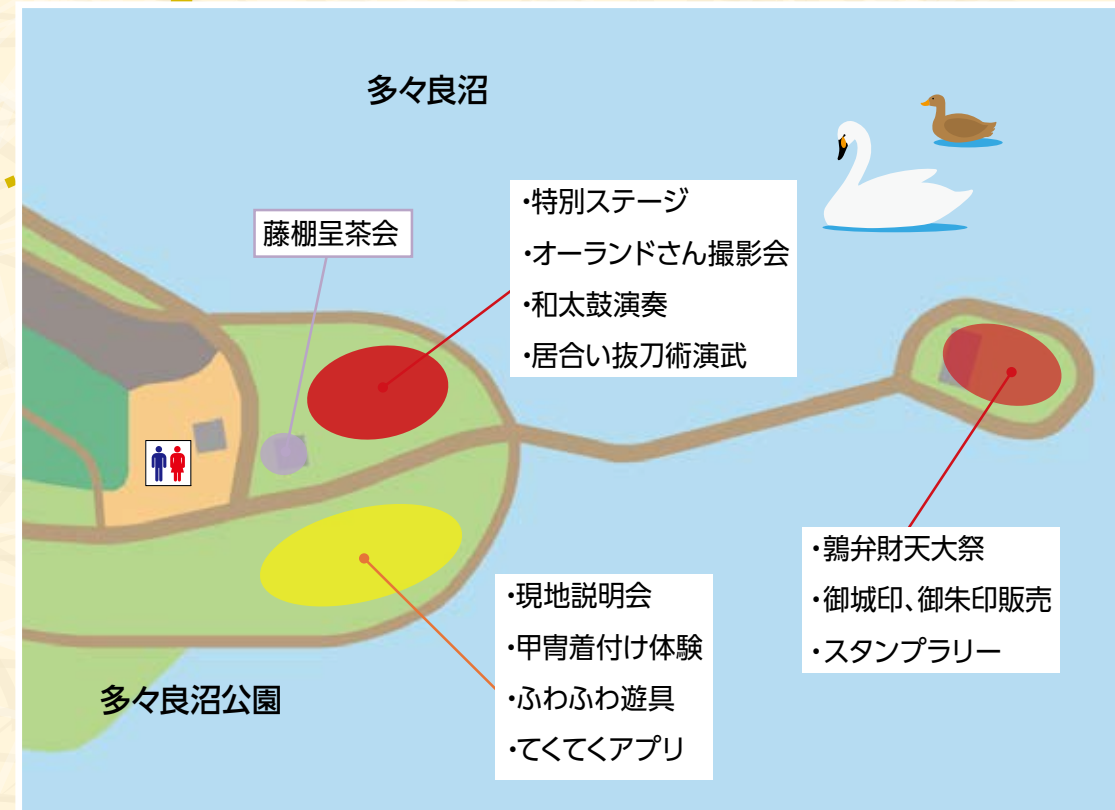
「康意康継」がこの地を訪れたであろう時代は、館林藩の藩主が後の五代将軍となる綱吉のころと推測され、邑楽町内で代々続く旧家には、「上州鶺鴒古城打康継」の脇差(1尺=30cm以上2尺=60cm未満)が受け継がれており、時の城代(城主の留守中に代わって城を管理する者)を務めた金田氏伝来であるとの言い伝えからも、鍛刀年代が裏付けられています。なお、この旧家に伝わる脇差は来歴が明らかなため、刀剣としては唯一町の重要文化財に指定されています。他にも「上州鶺鴒古城打ち康継」の刀剣はこれまで打刀(2尺=約60cm以上)が三振、脇指が一振確認されています。

「康継鶺鴒古城打」刀剣特別展示

日時 5月5日 午前9時~午後6時

場所 邑楽町立図書館

鶺鴒古城まつり会場図(多々良沼公園)



駐車場図



駐車場	場所	駐車台数	福祉車両台数
P①	公園駐車場	90	11
P②	臨時駐車場	80	-
P③	臨時駐車場	150	-
P④	鶺鴒新田駐車場	18	2

Spring marche会場図(おうら中央多目的広場)



駐車場図



駐車場	場所	駐車台数	福祉車両台数
P①	中央公園駐車場	180	2
P②	役場南駐車場	80	4
P③	中央公民館駐車場	60	4
P④	公園管理棟駐車場	40	-